

# 久留米競輪場

## 福岡県久留米市



さくらねこTNR無料不妊手術事業

2014年2月15日～18日

申請者：久留米市

 公益財団法人  
どうぶつ基金

[www.doubutukikin.or.jp](http://www.doubutukikin.or.jp)

どうぶつ基金

検索 

659-0004 兵庫県芦屋市奥池南町71-7 0797-57-1215 [info@doubutukikin.or.jp](mailto:info@doubutukikin.or.jp)

申請者：久留米市檜原(ナリハラ)市長

主催：公益財団法人どうぶつ基金

協働団体：ニャコンメオ

期間：2月15日から18日

執刀医(2名)：山口獣医師長 池田獣医師 横山獣医師(ボランティア)

処置内容：避妊手術、去勢手術、耳先のV字カット(さくら耳)、3種混合ワクチン、ノミ、ダニ駆除、駆虫(レボリューション)、負傷治療、

対象場所の状況(概要：申請書から抜粋)

#### ①久留米競輪場

「久留米競輪場」は敷地が広大(全国2位)で、公園、池、山林もあり、周辺が住宅地となっているため、競輪レースの来場者だけでなく広く市民が憩う場所となっています。敷地内には人目のつかない場所が多く、ごみの不法投棄をはじめ、野良猫に与えたエサの放置など施設の衛生環境を乱す状況が生じており、野良猫の過剰繁殖を招きやすい状況となっています。

また平成21年に、増えた野良猫の捕獲を検討したことがマスコミを通じて全国的に話題となったため、猫を遺棄しやすい場所とされている状況もあります。

これまで動物愛護担当部局である保健所衛生対策課では、エサやり者との対話や遺棄防止看板の設置等の取組みを行ってきましたが、状況は改善しておらず、このまま対策を講じなければ野良猫が更に増えることが予想され、周辺地域からも糞尿等の苦情が発生していることから、競輪事業課共々対応に大変苦慮しているところです。

このような状況から、野良猫の過剰繁殖を抑え、施設や周辺地域の衛生環境を改善していくことで、この地が象徴的なケースとして遺棄防止や地域猫活動の普及の啓発につながることを目的として、できるだけ早い時期に一斉TNRの支援を受けると判断しました。

#### ②六ツ門地域

当該地域は、久留米市最大の飲み屋街を抱える地域で、飲食店の方が野良猫にエサやっていること等が原因で糞尿等の苦情が発生していますが、エサやり者への指導等に終始し、根本的な解決に至っていないのが現状です。

ボランティアからの強い要望もあるため、競輪場での実施と併せて一斉TNRの支援を受けて、対策を講じるべきと判断しました。

## 参加者 捕獲器・ケージ・キャリー

| 日付    | どうぶつ基金 | 参加者 |    | 内容             |
|-------|--------|-----|----|----------------|
|       |        | ボラ  | 職員 |                |
| 2月15日 | 4      | 4   | 3  | 猫:捕獲<br>手術会場設営 |
| 2月16日 | 5      | 23  | 4  | ミーティング<br>猫:捕獲 |
| 2月17日 | 5      | 27  | 5  | 不妊手術           |
| 2月18日 | 5      | 16  | 4  | 不妊手術<br>猫:リターン |
| 2月19日 | 5      | 6   | 5  | 猫:リターン<br>掃除   |
| 合計    | 24     | 76  | 21 | <b>121名</b>    |

| 氏名     | 捕獲器 | キャリー | ケージ | 計   |
|--------|-----|------|-----|-----|
| どうぶつ基金 | 50  | -    | 40  | 90  |
| ボラ団体   | 21  | -    | 29  | 50  |
| 個人     | 1   | 10   | 7   | 18  |
| 行政     | -   | -    | 11* | 11  |
| 合計     | 72  | 10   | 87  | 169 |

\*久留米市と管轄域を隣接する福岡県保健福祉環境事務所(2事務所)より

## 手術実績・処置

|       | オス | メス       | 計   |
|-------|----|----------|-----|
| 2月16日 | 43 | 27(妊娠5)  | 70  |
| 2月17日 | 31 | 29(妊娠5)  | 60  |
| 2月18日 | 11 | 5        | 16  |
| 合計    | 85 | 61(妊娠10) | 146 |

処置内容：避妊手術、去勢手術、耳先のV字カット(さくら耳)、3種混合ワクチン  
ノミ、ダニ駆除、駆虫(レボリューション)、負傷治療、

## 執刀医



山口武雄獣医師



池田獣医師



江川獣医師ボランティア



横山獣医師ボランティア

# 手術の流れ



麻酔・抗生剤



毛刈り・耳カット



不妊手術



術後ケア



捕獲器・ケージ洗い



機具洗い

# 手術会場・猫保管場所



手術会場:久留米競輪場 久留米市野中町

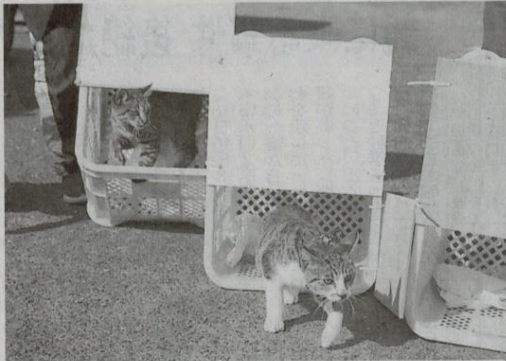
2



ボランティア受付

公益財団法人どうぶつ基金

## 島ネコ3000匹 丸ごと手術



●手術後に解放される猫たち=鹿児島県・徳之島、どうぶつ基金提供  
●手術後にケージ内で横たわる猫=17日、福岡県久留米市

### 鹿児島・徳之島

島の猫3千匹まるごと不妊去勢する。そんなプロジェクトが鹿児島県、徳之島で進んでいる。野生化した猫から希少動物を守りたい地元自治体が、猫を殺処分せずに時間をかけて数を減らす「TNR」と呼ばれる活動に目をつけた。野良猫問題に悩む各地の自治体でも大規模なTNRを実施する例が相次いでいる。

1月下旬、徳之島・伊仙 医師8人が不妊去勢手術を町の高校跡地内につくった「手術室」。ボランティアが次々に運び込む猫に黙

## 不妊去勢 希少ウサギ守りたい

**TNR**  
trap=捕獲、neutrase=不妊去勢、release=解放の頭文字。手術済みの猫は耳先に切込みを入れる。術後は野良猫が共生する場猫活動が

島には絶滅が危惧される国の特別天然記念物アマミノクロウサギが200匹生息するとされ、主に野生化した野良猫による捕食が問題視されてきた。徳之島を含めた奄美群島は世界自然遺産登録をめざしている。島では一部住民の過剰なエサやりなどが原因で野良猫は増えている。昨春、島にある3町は猫の放し飼いを制限する条例をつくった

が効果は表れず、伊仙町の美延治郷環境課長は「行政主導で殺処分することはできず、頭を抱えている」と話す。3町は昨夏に「これ以上増やさないように手を打とう」と話し合い、TNRを進める公益財団法人「どうぶつ基金」(兵庫県芦屋市)の協力を得て、飼猫を含めた3千匹を目標にTNRを実施することを決めた。

島でのTNRは昨年12月、北九州市の沖にある住民40人の離島・馬島でも実施例がある。ボランティアがエサ付きのかごで猫を捕獲。獣医師2人が2日間

で島のほぼすべての約80匹に不妊去勢手術をした。島の港で猫がくつろぐ姿は猫好きの間で有名だったが、観光客のエサやりなどが原因で野良猫が増え、住民は糞尿の臭いや発情期の鳴き声に悩まされていた。徳之島では来年3月にTNRを完了予定。クロウサギと生息域が重なる野良猫は元に戻さずシェルターで保護する。だが、山奥に入りこんだ野良猫をすべて捕まえるのは現実的には難しい。美延課長は「プロジェクトを通じて飼主のモラル向上をはかりたい」と期待する。

## 殺処分減へ 導入増加

市町村に引き取られた猫は、譲渡先が見つからない場合、原則殺処分される。2013年度の殺処分数は約10万匹。ピークの1991年度の約33万匹に比べるると3分の1に減った。環境省動物愛護管理室によると、殺処分の減りや譲渡会の活発になったこと、改正動物愛護法施行で安易な自治体への持ち込みを拒否できるようになったことが要因だといふ。



「地域猫」のすすめ」の著作がある獣医師の黒沢泰さんは「実施後に住民らが適切に猫を管理しないと結局また増える恐れがある」と指摘する。(枝松佑樹)

## 久留米市



申請者：久留米市

主催：公益財団法人どうぶつ基金

共催：久留米市

協力：NhaComMeo(ニャコンメオ)他